




パッケージの検証

• [パッケージの検証 \(1 ページ\)](#)

パッケージの検証

このアラームは、不明なインストールまたは実行中の署名があるソフトウェアパッケージ（またはそれらのパッケージ内のファイル）を検出します。このアラームを設定するには、次の手順を実行します。

- ステップ1 メインウィンドウで、 > [設定 (Configure)] > [ポリシー (Policies)] の順にクリックします。
- ステップ2 [ポリシーを追加 (Add Policy)] をクリックします。
- ステップ3 [名前 (Name)] フィールドでポリシー名を入力します。
- ステップ4 [トリガー (Triggers)] で、[ルールの追加 (Add Rules)] をクリックします。
- ステップ5 [パッケージの検証 (Package Validation)] をクリックします。
- ステップ6 [次へ (Next)] をクリックします。
- ステップ7 デフォルトでは、ルールが有効になっています。ルールをまだ使用しない場合は、スイッチを [無効 (DISABLED)] に切り替えます。
- ステップ8 スライダを使用して、このアラームをトリガーするソフトウェアの完全性エラーの数を示します。エラー数が赤色と ALARM テキストで示される範囲内にある場合、Crosswork Cloud から通知が届きます。
- ステップ9 [重大度 (Severity)] ドロップダウンリストで、このアラームに定義する重大度を選択します。
- ステップ10 その他の必要なインターフェイスおよびエンドポイント通知の設定を行い、[保存 (Save)] をクリックします。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。